

# ア 第15号 営農だより 3 2018

farming information

## 農政 topics

### ◇ 労働力不足が深刻に 他産業に先行

未曾有の少子高齢時代に突入し、農業現場の労働力不足が深刻になってきた。労働市場の需給状況を表す有効求人倍率は、他の産業以上に悪化している。募集をかけても人が集まらない人手不足の時代が本格的に到来した。特に深刻なのが農繁期の労働力の不足でこの先さらに先細るのが確実となるため、工夫なしには解決が望めない。 (出所：全国農業新聞)

資材にこだわって栽培した多品目の新鮮野菜を出荷しています！



### 生産者紹介

～新座大和田支店管内～  
岸 利一さん



岸さんは農業を始められて約40年になる農業経営者で普段は奥様と二人で農業をされています。主な出荷先は市場と新座農産物直売センターになります。栽培品目は主にほうれん草・人参・里芋・大根・キャベツ等年間約30品目以上栽培されており常に多品目の野菜を出荷されています。岸さんは資材にこだわって栽培しており、土地柄のせいもあって土の養分が流出してしまうそうですが、常に見回り・管理を行うことで野菜一つひとつに合った肥料を与えているそうです。農産物直売センターに並んでいる野菜はすべて農薬をできるだけ使わない安心・安全な野菜なのでぜひ農産物直売センターに足を運んでみずみずしい野菜を手にとって見てくださいとのことでした。



# 営農情報



◎農薬を散布するときにはこれまで以上に気をつけましょう。

## ☆農薬飛散(ドリフト)防止の必要性

農薬使用時にラベルに記載されている適用作物・希釈倍率・使用回数等を遵守し適正に農薬を散布すれば、残留基準値以上の残留を起こすことはありません。

しかし、風の強い日に散布するなど不注意に農薬を散布すると、目的とする作物以外にも農薬が飛散する可能性があります。このような場合、作物と農薬の組み合わせによっては防除目的以外の作物が残留基準量を超える飛散を受けることもありえます。飛散をした事を知らずに隣の畑の生産者が出荷した場合、残留農薬検査で検出され、出荷停止の処分を受ける可能性もあります。出荷停止のトラブルを避けるためにも飛散(ドリフト)防止を徹底することが必要です。

また、農薬を散布する圃場周辺に学校・住宅・病院などがある場合、子ども達や周辺住民・入院患者等に悪影響を与えることも考えられます。圃場周辺に河川・湖沼あるいは農業用水があると環境に悪影響を与える場合があります。これらの点からも飛散防止に努めなければなりません。

下記の飛散防止対策を参考に農薬を散布する際はこれまで以上に気をつけましょう。



改革スイコ

## 農薬飛散(ドリフト) 防止対策

- ◎農薬散布に伴う周辺への飛散(ドリフト)は隣接作物への残留や周辺住民への危被害、魚などの水産動植物や蚕への影響など、思わぬ問題を引き起こします。
- ◎特に同時期に複数作物を作付けする場合、積極的にドリフト対策に取り組む必要があります。

### ドリフト発生の原因と作物への農薬残留リスク

#### ドリフト発生の主な原因

- ・風がある。
- ・散布場所から隣接作物までの距離が近い。
- ・噴霧粒子が小さい。
- ・ノズルから対象作物までの距離がある。
- ・隣接作物の方向に散布する。

#### 隣接作物の残留リスクを高める要因

- ・軽量・小型の作物である。
- ・可食部に直接ドリフトを受ける。
- ・収穫が近い時期にドリフトを受ける。
- ・隣接作物の農薬残留基準が低い。
- ・農薬の有効成分投下量が多い。

#### ドリフト対策1 農薬散布の基本技術

- ①風の弱いときに風向きに注意して散布。
- ②散布の距離や方向に注意。
- ③適切なノズルを用いて適切な圧力で散布。
- ④散布量は適正に。必要以上に散布しない。



#### ドリフト対策2 散布技術を補完する対策

- ①近隣の栽培者や周辺住民との意見交換を大切にし、連携を取りましょう。
- ②隣接作物へのドリフトの可能性がある場合、十分な距離(緩衝帯)を確保しましょう。
- ③ドリフトの問題が生じにくい農薬(土壌処理剤や育苗箱への処理剤等)の利用を検討しましょう。

### 農薬使用についてチェックしましょう！！

- ☐ 農薬のラベル(最終有効年月、適用作物、希釈倍数、使用時期等)は確認しましたか。
- ☐ 農薬の使用量は、デジタル秤等で正確に計測していますか。
- ☐ 農薬は、風の弱いときに、風向きに注意して散布していますか。
- ☐ 作物にノズルを近づけ近距離から散布していますか。
- ☐ 近接作物へのドリフト防止策(緩衝帯や障壁の設置等)をとっていますか。
- ☐ 散布器具(タンクやホース等)は十分洗浄していますか。
- ☐ 使用状況(使用日、使用場所、対象作物、使用量、希釈倍数等)を記帳していますか。

## 園芸用ダンボール箱価格改定について

平成28年10月より段ボール箱価格値下げおよび予約価格体系の見直しを行ってまいりました。

しかし、段ボール箱価格をめぐる情勢は厳しく、やむなく価格改定を実施させていただくこととなりましたので、下記のとおりご連絡致します。

改定価格等詳細につきましては、決定次第追ってお知らせ致します。

## 記

1. 改定幅 : 現行価格（当用・予約）に対し平均約10%値上げ。
2. 改定理由 : 段ボール原紙値上げによる（原紙主原料の古紙並びに重油・輸送経費等製造コストの上昇）。
3. 改定期日 : 平成30年4月1日納品分より。
4. 改定価格 : 決定次第お知らせ致します。

※ 現行価格の対応は平成30年3月31日までの納品とさせていただきます。

お早目のご注文をお願い致します。

## 家庭菜園用向け50m（黒有孔）マルチ取扱い始めます

## 50m巻き穴あきマルチ3種 0.02×95×50m黒有孔 (価格税込)

黒有孔マルチ 9515（並列）	ほうれん草・玉ねぎ用	穴径 45φ	本/870円
黒有孔マルチ 9245（千鳥）	ダイコン用（トウモロコシにも可）	穴径 60φ	本/870円
黒有孔マルチ 9130（中央）	ジャガイモ用	穴径 80φ	本/870円

★ << 上記の商品に関するご注文、お問い合わせ先 >> ★

◎ 片山経済配送センター TEL 048-480-6511

◎ 内間木経済配送センター TEL 048-471-1585





# 堆肥はJAで！

期間3月1日～31日まで **特別価格 480円(税込)**

## くみあい樹皮堆肥

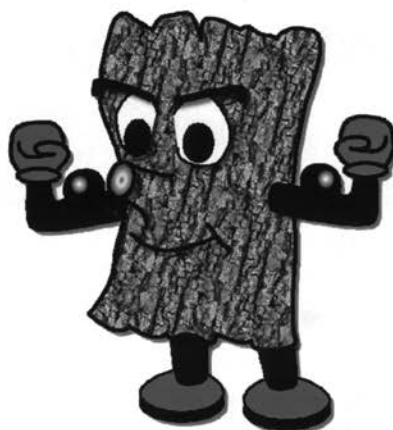
特殊肥料

# フトール1号

20kgポリ袋

**くみあい樹皮堆肥フトール1号** は良質の国産の広葉樹皮を主原料として長期間堆積、好気醗酵によって熟成させたもので…

- (1) 原材料の樹種が特定されています。
- (2) 外材は一切使用していません。
- (3) 醗酵助材として鶏糞を使用していません。
- (4) 高温醗酵によって雑草の種子や病原菌は混入していません。
- (5) 水分をチェックし60%を限度として調整しています。
- (6) ホーソ、マンガン、モリブデン等の微量元素を含有しています。



フトール1号はどのような作物でも安心して  
使用できる、JAマークの樹皮堆肥です

供給／JAグループ 製造／高崎化成株式会社